

## 【JGCC 2013 年新年会のご案内】

平成 24 年 12 月 15 日

特定非営利活動法人  
文化日独コミュニティー（JGCC）  
理事長 浦川 宜也

師走の候、皆様におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、JGCC では恒例の新年会を下記の要領で開催いたしますので、御案内申し上げます。

当日は、ドイツ大使館の方をはじめドイツ関係者のご来賓をお迎えし、また会員の皆様と一般の方々とも親睦が図れるよう、楽しい会を企画しております。

なお、新年会の式次第は、別紙のプログラムの要領で行います。

お友達をお誘いの上、是非ご参加くださいますよう、心よりお待ちしております。

### 記

1. 日 時 平成 25 年 1 月 13 日（日）
2. 場 所 新日鐵代々木倶楽部「アゼリア」  
住所：東京都渋谷区代々木 3-59-9  
TEL：03-3370-3141
3. 時 間 PM 12：00～14：30
4. 会 費 会 員：4,500 円  
非会員：5,000 円

出欠の御返事を 1 月 5 日までに J G C C 事務局宛にメール又は、F A X でいただけますようお願い申し上げます。

---

NPO 法人 J G C C 事務局 櫻村弘子 宛

FAX : 03 - 5634 - 6433

Email : info@jgcc.or.jp

平成 年 月 日

新年会に 出席・欠席 いたします。 名

ご住所

お名前

# 新年会



(ハンブルグ市庁舎)

日時： 2013年1月13日(日) 12:00~14:30  
場所： 代々木倶楽部1F「アゼリア」  
司会： 山本 恵美子

1. 開会の辞
2. 挨拶
3. 来賓挨拶
4. 乾杯

JGCC理事長 浦川 宜也

~~~~~ お食事 ご歓談 ~~~~~

5. ヴァイオリンとピアノ ¥  
モーツァルト  
Mozart

ピアノとヴァイオリンの為のソナタ ト長調、K.379  
Sonate fuer Klavier und Violine G-Dur KV.379

ヴァイオリン 浦川 宜也  
Violine Takaya Urakawa  
ピアノ 田中(浦川)美千子  
Klavier Michiko Tanaka

6. 歌曲

ヨハン シュトラウス  
Johann Strauss

オペレッタ“こうもり”より 乾杯の歌  
Aus der Operette “Die Fledermaus” Im Feuerstrom der Reben  
同上 侯爵さま Mein Herr Marquis

モーツァルト  
Mozart

オペラ“魔笛”より 娘か可愛い女房が一人  
Aus der Oper “Die Zauberfloete”  
Ein Maedchen oder Weibchen wuenscht Papageno  
同上 パパパ Pa-Pa-Pa

レハール  
Lehar

オペレッタ“メリー・ウィドウ”より 高鳴る調べ  
Aus der Operette “Die Lustige Witwe” Lippen schweigen

ソプラノ 奈良原 繭里  
Sopran Mayuri Narahara  
バリトン 大坪 義典  
Bariton Yoshinori Otsubo  
ピアノ 三浦 愛子  
Klavier Aiko Miura

7. 閉会の辞



(ドイツ料理講習会)

## 【演奏者プロフィール】

### 浦川 宜也 (ヴァイオリン)



1940年生まれ。東京藝術大学入学の年に、西ドイツ政府 DAAD 奨学金を得て渡独。ベルリンで M.シュヴァルベ、ミュンヘンで A.W.シトロスに師事。ミュンヘン国立音楽大学を首席で卒業後、バンベルグ交響楽団第一コンサートマスターを 1969 年まで務める。1970 年代はソリストとして独立、西ドイツ、オランダ、スイスの主要オーケストラと共演。1974 年渡独後初のリサイタルを行い《ヨーロッパの伝統を受け継ぐ新しいタイプのヴァイオリニスト》として注目を集める。1981 年帰国。東京藝術大学助教授、1984 年より教授として後進の指導にあたるかたわら、ベートーヴェン・バッハ・モーツァルト・ブラームスの 4 大協奏曲、ほぼ全てのヴァイオリン作品収録を成し遂げる。海外の演奏活動は、USA、オーストリア、中国、欧州各地に及ぶ。また楽譜の校訂も手がけ、内外のセミナー、コンクールの審査等、国際的に活動する。  
現在、東京藝術大学名誉教授、及び東京音楽大学客員教授。

### 田中 美千子 (ピアノ)



東京藝術大学附属高校、同大学及び大学院課程修了。1992 年よりドレスデン音楽大学に留学。1994 年同大学院を最優秀で終了後、2 年間非常勤講師を務める。1995 年東京及び名古屋にてデビューリサイタルを開催、好評を博す。1996 年 5 月器楽国際コンクール (ドイツ) にて公式伴奏者を務め、最優秀伴奏者賞受賞。同年 8 月帰国。以来 7 回のリサイタルは各音楽雑誌に取り上げられ、いずれも高い評価を得ている。ヴァイオリンの浦川宜也等との共演では、各地で絶賛を博す。1999 年 NHK - FM [FM リサイタル] 出演。  
ソロ、室内楽の両分野において、幅広く活躍している。  
1997 年～2000 年及び 2001～2004 年まで東京藝術大学大学院室内音楽科非常勤講師を務める。  
現在、上野学園大学短期大学部教授。

### 奈良原 蘭里 (ソプラノ)



東京都八王子市出身。洗足学園音楽大学卒業。東京音楽大学大学院修了。  
在学中は主にモーツァルト、ヴェルディ、プッチーニ作曲のイタリアオペラを学んだ。  
その後 2011、2012 年にイタリアにてベルカントツアーに参加し Vincenzo Bello 師の指導を受け研鑽を積む。コレペティトゥアの矢崎恭子女史からは、“モーツァルトからプッチーニまで歌え、シリアスもコメディも演じられる稀少なソプラノ。広い音域と確実な歌唱が非常に魅力的な歌手である。”と評された。これまでに、「椿姫 (ヴィオレッタ)」、「ラ・ボエーム (ミミ)」、「コシ・ファン・トゥッテ (フィオルディリージ)」、「ドン・ジョヴァンニ (ドンナ・アンナ)」、「愛の妙薬 (アディーナ)」、「道化師 (ネツダ)」等に出演。2011 年 1 月に八王子市で行われたオペラ「アイダ」のタイトルロール役の R.Redoglia 女史のアンダーを務めた。また、高尾山薬王院で行われた「西本智実おしゃべりコンサート」にてハーブの山口裕子女史と共演した。その他にも様々なコンサートに出演し、コンサートの企画等も行っている。Via asaccio、啓声会、イルミナートオーケストラ声楽部所属。

### 大坪 義典 (バリトン)



東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。二期会オペラスタジオマスターコース終了。  
その後イタリアにて研鑽を積み、ベッルーノ歌劇場などイタリア 5 箇所において「蝶々夫人」のシャープレスに出演。その他オペラでは「椿姫」、「フィガロの結婚」、「魔笛」、「リゴレット」、「ルチア」、「愛の妙薬」、「ガヴァレリア・ルスティカーナ」、「あまんじゃくとうりこひめ」、「おこんじょうり」、「電話」、「ラピュリントス」等に出演の他、最近では「オズの魔法使い」、「プレーメンの音楽隊」、「シンデレラ」、「オペラ座の怪人」等ミュージカルでも活躍。コンサートでは「レクイエム (モーツァルト)」、「第九」等のソリストの他、乳幼児向けの楽しい童謡コンサートも展開している。蒲田保育専門学校専任講師。コーラスノアールボイストレーナー。北区障害者福祉センター土曜レクリエーション音楽講師。  
千葉市音楽協会会員。二期会会員。

### 三浦 愛子 (ピアノ)



神奈川県相模原市出身。神奈川県立弥栄東高校音楽コース卒業。国立音楽大学演奏学科鍵盤楽器専修卒業。及び指揮者/コレペティートルコース終了。TIAA 伴奏ピアニストオーディション合格。在学中よりアンサンブルや伴奏に力を入れて勉強を重ね、卒業後も多くの合唱団ピアニストを務めるほか、コンサート、リサイタル伴奏などを中心に活動している。  
これまでにピアノを横瀬瑞穂、渋谷淑子の各氏に、伴奏法をあづまみのり氏に師事。  
現在、タカハシ・ミュージック・プラザピアノ講師。国立音楽大学嘱託伴奏補助員。